

## 熱中症指数測定による警戒レベルの見える化





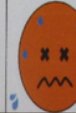

黒球式熱中症指数計による測定

毎日11時～12時の間、「黒球式熱中症指数計」で工場内の主要な作業現場6箇所を測定し、当日の熱中症指数の状況を掲示する事により、熱中症に対する予防および注意喚起を図った。

各現場事務所の掲示板に「熱中症警戒レベルの行動基準表」を掲示し、**当日の状況が一目で把握出来る**ようにした。

**適切な水分補給・休憩の取得・症状等の注意喚起**

熱中症警戒レベルの行動基準表 8月26日(水)

WBGT値	21~24	25~27	28~30	31以上
熱中症警戒レベル				
	注意	警戒	厳重警戒	危険
本日の状況 (11:00測定)				
注意点	○上記「警戒レベル」に応じて、熱中症に十分注意する事。 ○水分、塩分補給をこまめに行う事。 ○下記の様な症状および異変を感じた場合、速やかに班長、リーダーに報告する事。			
熱中症の症状	軽度	中度	重度	
	めまい・立ちくらみ 筋肉痛・足がつる 汗が止まらない	頭痛 吐き気 体がだるい	高体温 まっすぐ歩けない 意識がない	